

MTV

Mid Tokyo Vets

News Letter

2021 Vol.1

急性腎障害と血液透析

～救命率 **0%** を救う 選択肢～

特別コラム

『上手に付き合っていく 猫の特発性膀胱炎』

急性腎障害 と 血液透析 ～ 救命率0% を救う選択肢 ～



小滝橋動物病院グループ 江古田の森ペットクリニック 院長
小滝橋動物病院グループ 血液透析科 科長
日本小動物血液透析協会 血液透析教育課程 修了

三浦篤史

急性腎障害

急性腎障害は数時間から数日の間に起きる急激な腎機能低下(GFR低下)により、体液の恒常性維持機構が破綻し、高窒素血症、水・電解質異常、酸塩基平衡異常などをきたす病態です。

原因により腎前性、腎性、腎後性に分類されます。

急性腎障害は虚血性尿細管壊死を引き起こした場合を除き可逆的な変化ですので、回復する可能性はありますが、血液透析を実施できる人医療でも生存率は50%と、決して高い数値ではありません。

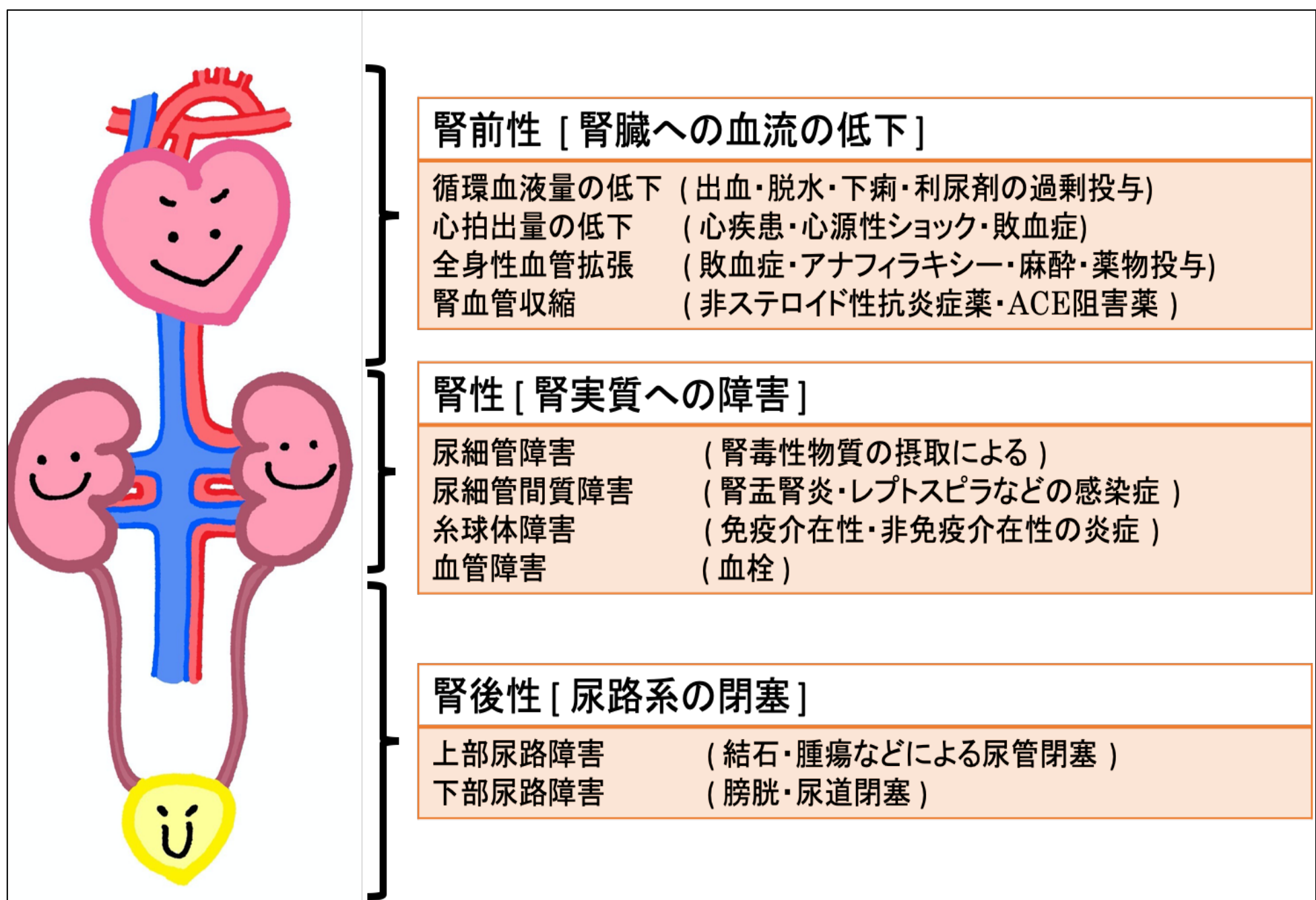


図1. AKIの原因